

宇品カレッジ1期

心理学から探る人間の心のルーツ

人間の心は大切なものですが、つかみどころのないものです。私たち人間を助けてくれると同時に苦しめることもあります。この講座では、人間の心はどこから生まれたのか、心理学の立場からその由来、ルーツをご一緒に探ってみたいと思います。

日にち：10月9日（水） ◆第1回 心とは何か：心理学の歴史から
心とは何かについて、心理学ではどのように考えられてきたのか、どのように考えられているのかを、
主要な3つの立場の考えを紹介しながら、ご一緒に探ってみたいと思います。

日にち：10月16日（水） ◆第2回 心の成長：子どもの発達から
人間の子どもの心はどのように成長するのか、子どもの心と大人の心はどのように違っているのかを、
誕生から成人に至るまでの過程をたどりながら、ご一緒に探ってみたいと思います。

日にち：10月23日（水） ◆第3回 心のルーツ：進化心理学から
人類の心はどのようにして作られてきたのか、現代の人類の心の働きはなぜ今ようになったのかを、
最近注目されている進化心理学の考えを紹介しながら、ご一緒に探ってみたいと思います。

時間：10:00～11:30

講師：県立広島大学 人間文化学部国際文化学科 教授 猪木 省三

場所：宇品公民館 4階 研修室1

対象：どなたでも（全3回参加できる方）

定員：50名（先着順）

参加費：無料

申込み：9月1日（日）より宇品公民館へ来館、または電話で

主催：県立広島大学・宇品公民館



問い合わせ：（財）広島市未来都市創造財団 宇品公民館
南区宇品御幸4丁目1番2号 tel・fax 253-2529